「戦争法許さない」さらに強く

市民と野党の共闘に希望

9・19 強行1年 各地で怒りの声

戦争法（安保関連法）の強行から1年となった19日、各地で戦争法廃止を求める集会・デモが行われ、「市民と野党の共闘をさらに進めよう」との決意がみなぎりました。

安倍独裁 ともに倒そう

■福井県■

福井県では、「戦争する国づくり反対！福井総がかりアクション」が福井市中央公園で集会を開催。約140人が参加し、屋敷紘美代表は市民と野党の共闘が希望を与えたと振り返り、「私たちは決して、たたかいをやめることはない」として憲法学習や宣伝を呼びかけました。

県内4野党の各代表者からスピーチやメッセージがあり、日本共産党の南秀一県委員長は「安倍独裁政権を打倒するたたかいを、さらに、ごいっしょに」と呼びかけました。

民進党の山本正雄県連代表は「平和な日本を守る気持ちで一つになり頑張っていく」とのべ、社民党の龍田清成県連合代表は自民党改憲草案にふれて「憲法『改正』には応じられない」と強調しました。緑の党の笠原一浩運営委員は「野党共闘を後戻りさせることはできない」とのメッセージを寄せました。

芦野順介・正行寺住職は「私は、お釈迦（しゃか）様の『殺してはならぬ。殺させてはならぬ』との言葉を肝に銘じて行動しています」とのべました。

デモ行進では、男子高校生らが飛び入りし、「みんなと同じ気持ちです」と話しました。

越前市では「戦争法廃止丹南市民の会」が、敦賀市では「戦争法廃止を求める敦賀の会」が街頭宣伝に取り組みました。

行進する（最前列左から）南、屋敷、山本、龍田の各氏ら＝19日、福井市

南スーダン 撤退求める

■愛知県■

愛知県では、30カ所以上で戦争法廃止、改憲阻止、沖縄連帯の集会や宣伝が繰り広げられました。

江南市で開かれた「戦争法廃止・民主主義、平和主義を取り戻す！地域集会」には小雨が降るなか100人が参加しました。

リレートークで、おおたに・ひろし江南市議が題目9条の会の石黒友大・照運寺副住職は「宗教者は宗派の違いを超え平和を願っている。全国津々浦々から戦争法廃止の声をあげよう」と訴えました。

日本共産党の本村伸子衆院議員、江南市、扶桑町、大口町の共産党議員、社民党の山としひろ江南市議が参加。本村、山両氏が連帯のスピーチをしました。

名古屋市中区栄では、全国ネットママの会@愛知のメンバー15人が新しく作成したビラや風船など配りながら戦争法廃止を訴えました。参加した伊藤いく恵さん（57）は「南スーダンが安全だと言っているのは日本政府だけ。大臣も視察をやめる危険なところ。一日も早く自衛隊の撤退を」と話しました。

長久手市では、共産党、民進党、無所属の5人の議員の会の呼びかけで、集会が開かれ20人が参加。日本共産党から林美鈴議員が参加しました。参加者はスピーチで「民主主義を取り戻そう」「（沖縄の）辺野古新基地反対、高江を守れ」と訴えました。

戦争法廃止、立憲主義の回復を訴え行進する人たち＝19日、愛知県江南市

沖縄のたたかいに連帯

■岐阜県■

岐阜県では15カ所以上で戦争法廃止の行動が行われました。

岐阜市では、9・19戦争法廃止！憲法改悪を許さない岐阜総がかり行動が行われ、400人が参加。河合良房代表は「市民と野党の共闘をさらに発展させ、沖縄のたたかいに連帯し、憲法改悪を許さない声を上げていこう」とあいさつしました。

政党から小見山幸治氏（民進）、高木光弘氏（共産）、森廣茂氏（社民）の各代表があいさつ。参院選で野党統一候補として健闘した小見山氏は「野党共闘は大きな一歩。しっかり行動していく」と決意を述べ、大きな拍手が湧きました。沖縄県人会会長の大城豊次氏が沖縄の現状を語り、支援を呼びかけました。

集会後、市内をデモ行進し、「憲法改悪、絶対反対」「高江のたたかい、連帯しよう」とコールが鳴り響きました。

デモに沿って歩道を歩いていた若い男女は「戦争法はよくわからないけど戦争はダメだと思う」と語りました。

戦争法廃止を訴える９条の会＝19日、新潟県加茂市

市長も参加 リレートーク

■新潟・加茂■

新潟県加茂市の加茂九条の会はスタンディングとリレートークを行い、戦争法（安保法制）廃止を訴えました。

急な呼びかけにもかかわらず、60人以上が参加し、国道403号両側に立ち並び、行き交う車に元気よくアピールしました。リレートークでは、野党統一候補として当選した森裕子参院議員も駆け付け、戦争法廃止への強い決意を述べ、野党共闘を強めて10月の知事選に臨みたいと訴えました。

小池清彦市長も敬老の日で多忙のなか駆け付け、憲法９条を何が何でも守り抜かなければならないと訴え、柏崎刈羽原発再稼働の動きにもふれ、柏崎刈羽原発が事故を起こせば、東日本が人の住めない危険にさらされかねないと強調し、自然エネルギーの活用を訴えました。

各団体のトークでは、日本共産党、新社会党が戦争法廃止に向けての行動を強めようと訴えました。九条の会の鶴巻大陸代表が、九条の会の存在意義とこれからの活動について述べ、立正佼成会の代表も九条の会の活動に期待・賛同すると表明しました。

9/21 赤旗